

第1コース:情報1 - 医療情報の入手と発信のために -

講師:長崎大学 薬学部

西田孝洋助教授、和田光弘助教授、大脇裕一講師

最近のコンピュータ及びインターネット環境の急速な進展に伴い、薬剤師としてこれらを上手に活用して業務を行うことが必須となってきました。そこで情報1では身近な表計算ソフト Excel やプレゼンテーションソフトのパワーポイントの活用法の習得及びインターネットによる情報の収集と簡単な統計処理が行えることを目標とし、コンピュータを実際に取り扱いながら演習を行います。

第1回 「薬剤師に必要な情報処理」 初級編 9 / 9 (土)

・「まずはこれから、Excel 活用法」

Excel を用いた各種計算、関数、グラフの作成を行います。

・「あなたのパソコンは大丈夫?情報セキュリティー・モラルを考える」

情報セキュリティー対策の方法や情報モラルでの留意点(著作権や個人情報)を学びます。円滑なコミュニケーションに必要な基本的な知識・技能・態度についての解説を行い、対人コミュニケーションの基本姿勢を学びます。対人コミュニケーションの基本技法(沈黙と促し、質問、傾聴)についてペアーによる演習を行います。(担当:中嶋幹郎)

第2回 薬剤師に必要な情報処理 中級編 9 / 23 (土)

・「Excel で学ぶ統計基礎」

Excel を用いた統計処理のうち t-検定、F-検定を中心に解説を行います。実際のデータを用いて演習を行い、臨床試験データに関する基本的知識を深めます。

・「インターネットを用いる医療情報検索」

インターネットを用いた医療情報あるいは文献検索法についての演習を行います。

第3回 地域薬局からの医療情報の発信 10 / 7 (土)

・「医療情報の吟味と加工、パワーポイントの有効活用」

医療情報に関する課題について、情報の収集方法の紹介及び得られた情報の評価を行い、パワーポイントを用いた情報発信の準備を演習します。

・「医療情報を発信してみよう」

課題に対するプレゼンテーションを行い、参加者による問題点の抽出とその解決についてディスカッションを行って行きます。